

光入力+ライン入力
30W+30W Digital Stereo Amplifier

RSDA302P

取扱説明書

株式会社ラステーム・システムズ

1. はじめに

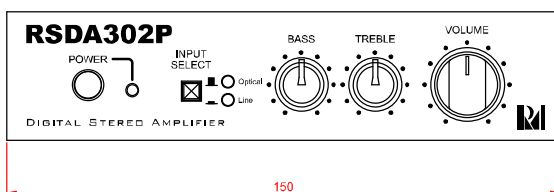
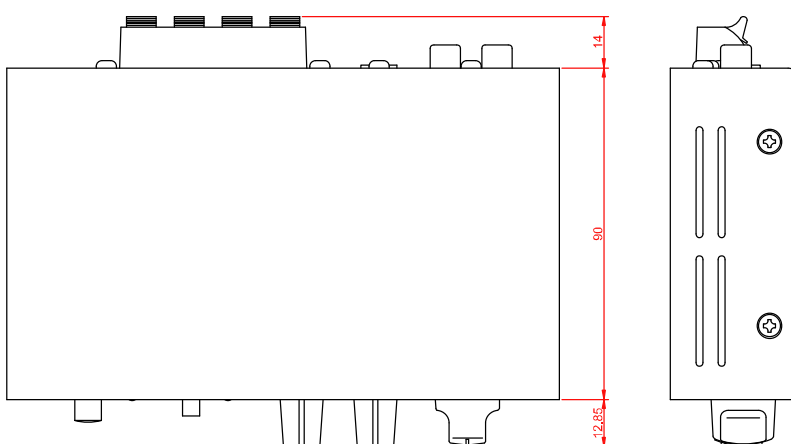
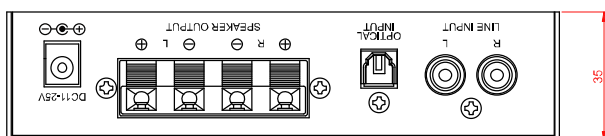
この度は「RSDA302P」をご購入いただきまして有難うございます。

本商品は、APOGEE TECHNOLOGY 社の DDX テクノロジーを受け継いだ STmicro 社製の高性能デジタル・アンプ IC「STA328」を使用し、光入力とライン入力をもった 30W+30W のデジタル・ステレオ・アンプです。

本取扱説明書を良くお読みになり、正しくお使い下さい。

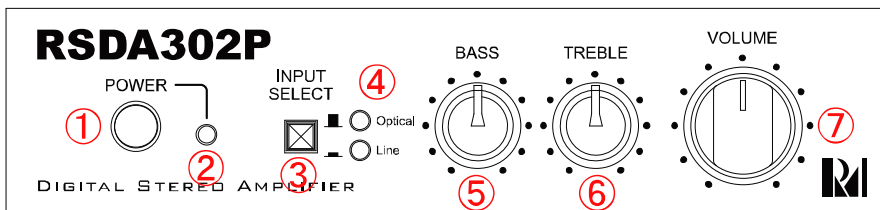
2. 仕様

定格出力	30W + 30W 4Ω (18V3.5A 時)
周波数特性	20Hz ~ 20KHzws
光入力範囲	44.1kHz/48kHzサンプリング (DIPSW の切り換えで 88.2/96kHz 対応)
入力ソース	光入力またはライン入力(切り換え式)
入力インピーダンス	10KΩ
入力感度	-15dB ~ +3dB
電源電圧	DC+11V (4A) ~25V (2.5A) 電流 4A~2.5A
スタンバイ電流	約 70mA (18V 時すべてのツマミを最小にした状態)
効率	90%
ケース寸法	下図参照



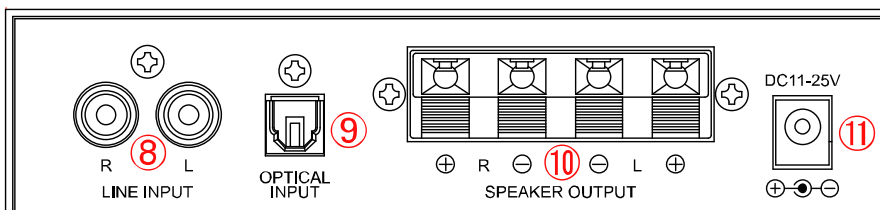
3. 各部名称

3-1 フロント面



- ① 電源スイッチ
電源の入切を行います。
- ② 電源 LED
電源が投入されているとき点灯します。
- ③ 入力切り換えスイッチ
光入力 (OPTICAL) とライン入力を切替えます。押込んだ状態がライン入力です。
- ④ 入力ソース LED
上側点灯で光入力、下側点灯でライン入力を示します。なお光入力の場合でケーブルが接続されていない等入力信号が異常の場合上側 LED が点滅して知らせます。
- ⑤ 低音調整つまみ (BASS)
左に回すと低音が減少し、右に回すと低音が強調されます。
- ⑥ 高音調整つまみ (TREBLE)
左に回すと高音が減少し、右に回すと高音が強調されます。
- ⑦ 出力音量調整つまみ (VOLUME)

3-2 リア面



- ⑧ ラインレベル入力ジャック (RCA 標準)
各種オーディオ機器のライン出力端子と接続します。
- ⑨ 光入力 (OPTICAL INPUT) ジャック (光角型)
各種オーディオ機器の光出力 (OPTICAL OUTPUT) 端子と接続します。
- ⑩ スピーカー出力端子
スピーカーと接続します。
※インピーダンスが 4Ω以上のスピーカーを接続してください。
※スピーカーの+と-は短絡しないよう注意してください。
※スピーカーの極性を間違えないよう注意してください。
- ⑪ 電源入力コネクタ
DC+11V(4A)~25V(2.5A)電流 4A~2.5A の安定化された電源を供給してください。
※オプションの専用 AC アダプタ以外の電源を使用する場合は、DC+11V(4A)~25V(2.5A) 電流 4A~2.5A の安定化された電源を供給してください。
※トランス方式でダイオードだけで整流された電源は使用できません。
※逆極性の AC アダプタを使用すると壊れます。

3-3 底面



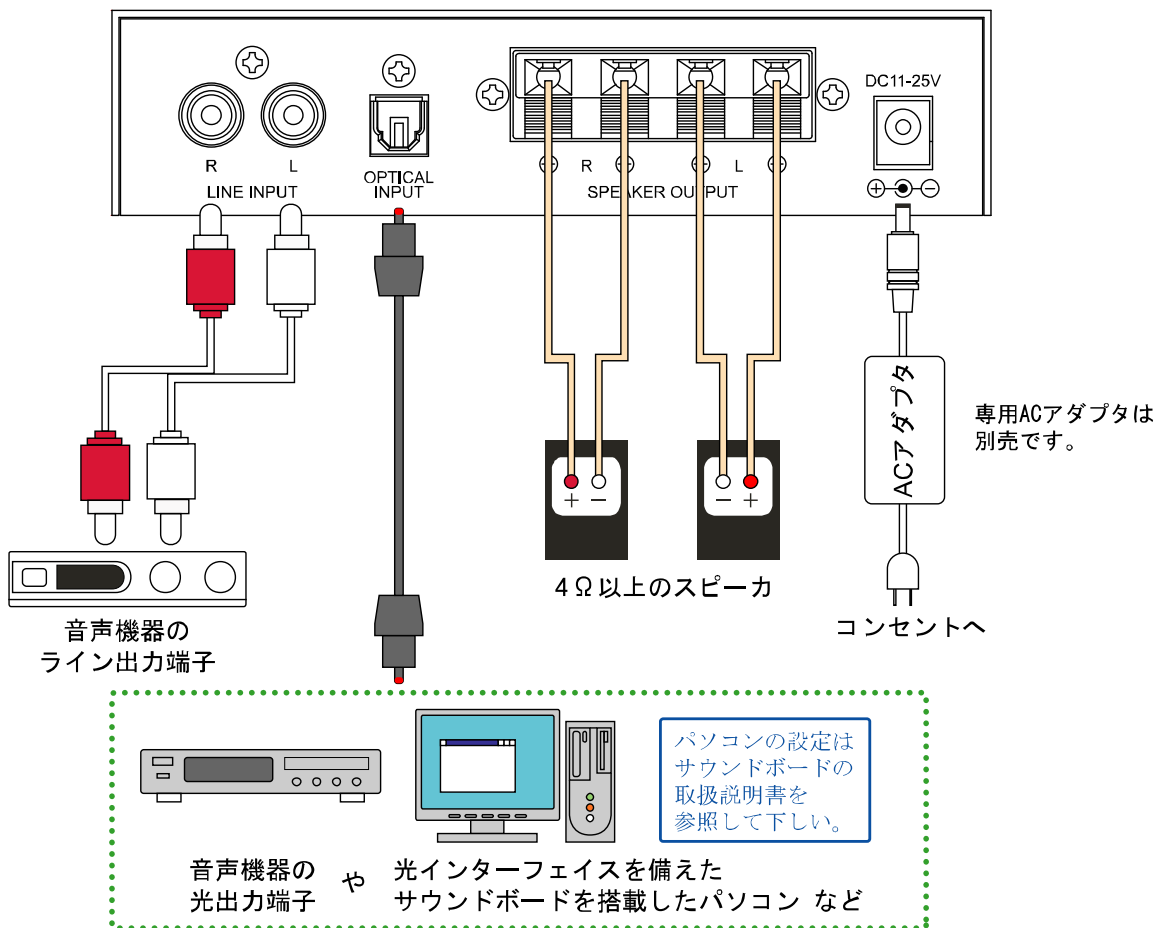
付属機能設定 DIP スイッチ : 付属機能の設定を行います。6.付属機能 を参照して下さい。

4. 配線方法

※配線を行う場合、本装置及び接続側の電源を全て切った状態で行って下さい。

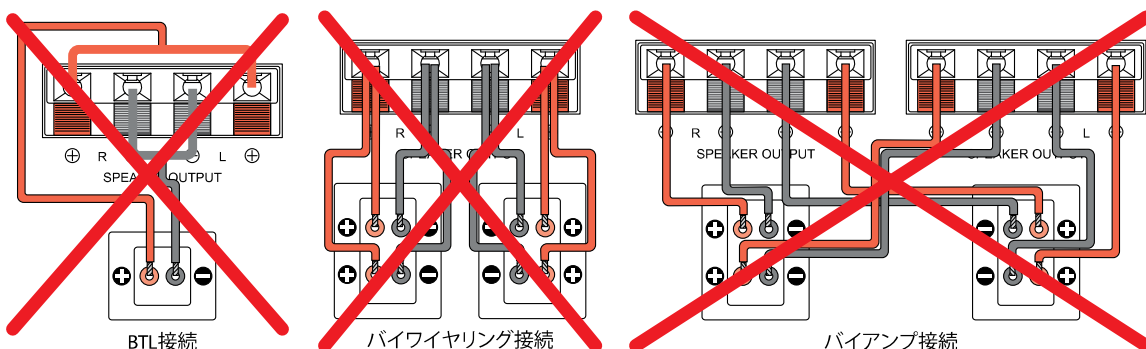
※ライン入力の L/R を間違えないよう接続して下さい。

※スピーカー出力の「+」と「-」を間違えないよう接続して下さい。



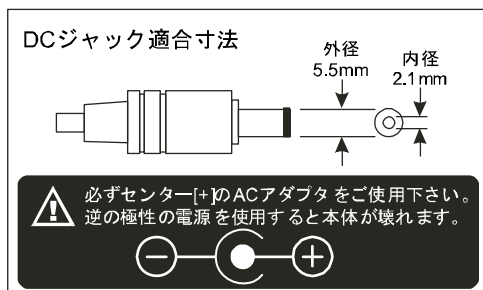
配線時の注意事項

1. 本機のスピーカー出力は **BTL** 出力となっていますので、スピーカー端子の右 (R) と左 (L) を並列に接続できません。(スピーカー端子は本機では単独で動作しています。共通端子はありません。)
2. アンプの切り替え機でグラウンド (黒端子) が共通の製品は使用できません。
3. スピーカーの「-側」(黒端子) はグラウンドではありませんので、左右の「-」と「-」は接続しないでください。
4. 本機のスピーカー出力 (L/R) とスピーカーは1対1で接続してください。
BTL 接続やバイワイヤリング接続、バイアンプ接続でのご使用は避けてください。
ノイズの発生や最悪の場合、内部 IC が破損する恐れがあります。



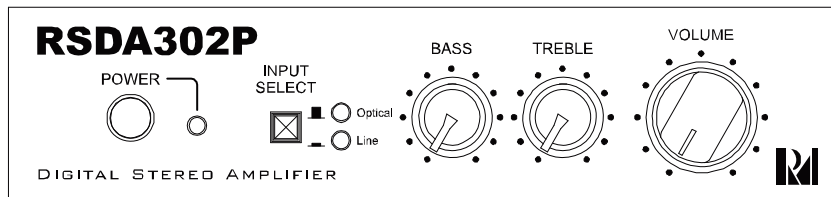
注意

別売の専用 AC アダプタ以外の電源を使用する場合は、完全に安定化された DC+11V(4A)~25V(2.5A) 電流 4A~2.5A の電源をお使い下さい。
AC アダプタはスイッチング方式の電源を使用してください。
(AC アダプタでもトランス方式でダイオードだけで整流された電源は使用できません。)



5. 操作方法

- ① 接続終了後、低音調整 (BASS)、高音調整 (TREBLE)、出力音量調整 (VOLUME) の各ツマミを下図のよう最小にします。

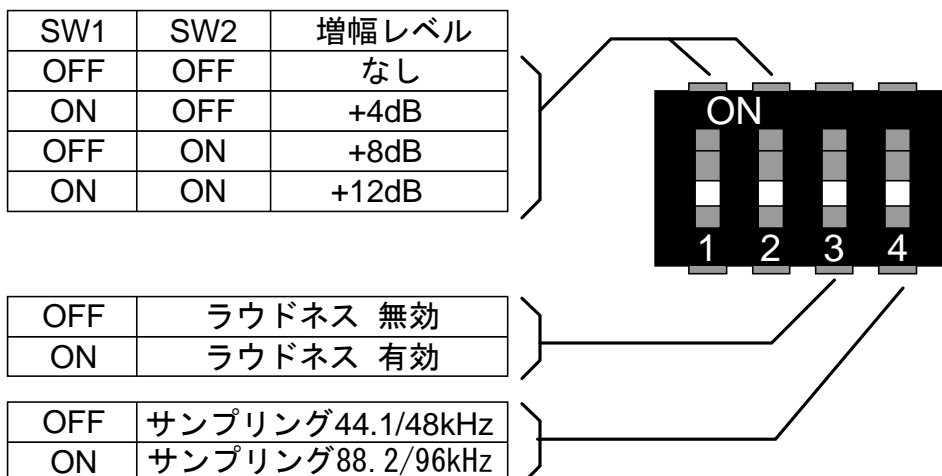


- ② 電源スイッチを入れます。(電源 LED が点灯します)
- ③ 入力ソースに応じて入力切り換えスイッチで切り換えます。
(入力ソース LED が点灯します)
- ④ 出力音量調整ツマミをゆっくり右に回転させ、お好みの音量にします。
- ⑤ 低音調整 (BASS)、高音調整 (TREBLE) の各ツマミをゆっくり回転させ、お好みの音質にします。

6. 付属機能

底面の付属機能設定 DIP スイッチで以下の設定ができます。

- ① SW1,2: 接続した機器の音量レベルが小さい場合、入力ゲイン調整 (増幅) ができます。
※入力レベルは 0dB~+3dB までサポートしていますが、これ以下の入力レベルの場合は下記スイッチで入力レベルを調整してください。
- ② SW3: ラウドネスの有無を切替えます。
- ③ SW4: 入力のサンプリング周波数を切り替えます。
※設定と異なるサンプリング周波数が入力された場合、音は正常に鳴りません。



7. お問い合わせについて

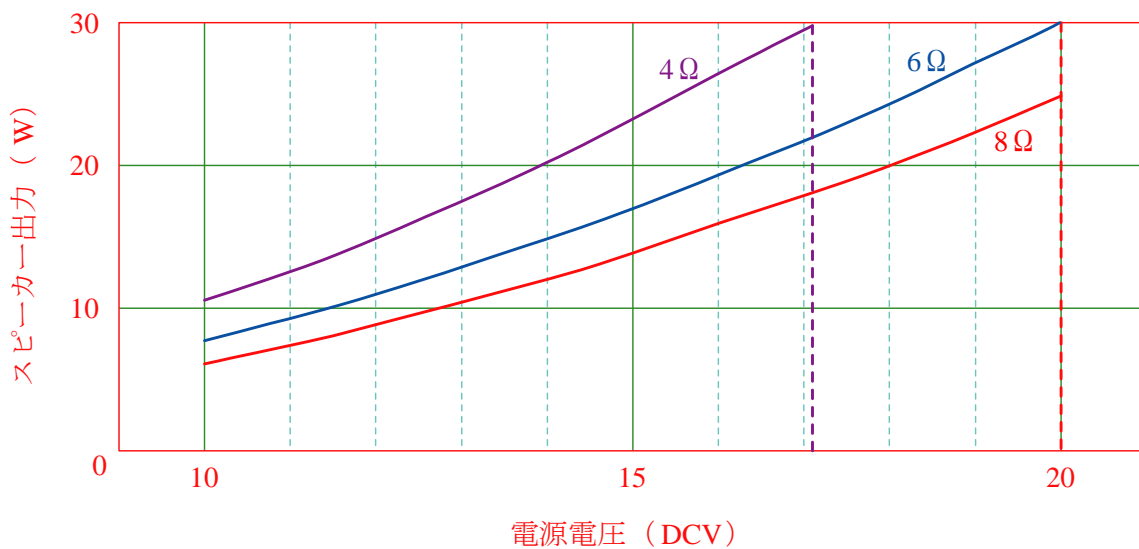
〒949-2304 新潟県上越市中郷区二本木 886-2
株式会社ラステーム・システムズ 「RSDA302P」係 宛て
TEL : 0255-74-4124 FAX : 0255-74-2439
support@rasteme.co.jp

ご注意

東京営業所での受付はしておりませんので、必ず新潟本社までお問合せ下さい

参考資料

スピーカー出力 対 電源電圧 (歪率: 10%時)





株式会社ラステーム・システムズ

本 社 新潟県上越市中郷区二本木 886-2 〒949-2304
TEL 0255-74-4124 FAX 0255-74-2439
東京営業所 東京都千代田区外神田 3-8-15 佐藤ビル 1F 〒101-0021
TEL 03-6206-8175 FAX 03-6206-8176

ホームページ <http://www.rasteme.co.jp>
ご注文メール order@rasteme.co.jp
問合せメール inquiry@rasteme.co.jp
サポートメール support@rasteme.co.jp

201004-Rev2.00